

京都・四条河原町の新しいランドマーク

「(仮称)河原町駅前阪急ビル」の建設について

阪急電鉄では、京都における観光、ショッピングの中心として賑わいをみせる「四条河原町」において、阪急京都線のターミナル「河原町駅」に直結した商業ビルを建設いたします。

このビルは、地上9階・地下1階の商業ビルで、当社の直営書店「ブックファースト」やファッション関連の物販店と、和食、バー、パスタレストラン、カフェなどの飲食店が入ります。また、同ビルの地下1階部分は、阪急「河原町駅」のコンコースと直結しており、駅ホーム および 駅改札と地上、さらに ビルの各フロアへの円滑な移動が可能となります。

京都の新しいランドマーク、そして「ファッション」「情報」「食」のトレンド発信拠点として建設を進め、今秋10月のオープンを目指してまいります。

「(仮称)河原町駅前阪急ビル」の開発概要 および 入居予定のテナントは次のとおりです。

「(仮称)河原町駅前阪急ビル」の概要

1. 工事着工日

2006年5月9日(火)

2. 開発計画概要

所在地	京都市中京区河原町通四条上る米屋町392番地 ほか 京都市下京区四条通小橋西入真町71番地 ほか (四条河原町交差点 北東角に面する部分)
敷地面積	約640㎡
延床面積	約4,400㎡
賃貸面積	約3,000㎡
建物構造	鉄骨造
建物階数	地上9階・地下1階(9階部分は駐輪場)
建物高さ	約40m
店舗数	全8店舗(物販:2店舗、飲食:5店舗、銀行ATM:1店舗)
設計・監理	浅井謙建築研究所株式会社
工事施工	戸田建設株式会社(建築工事) 株式会社阪電工(設備工事)

3. 総事業費

約50億円

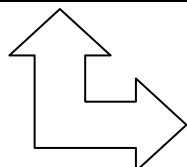
4. 開発スケジュール

2006年	9月	ビル新築工事着手
2007年	10月	竣工・開業(予定)

今後の事業進捗にともない、変更になる可能性があります。

5. 各フロアのコセプトとテナントの概要

8階	「食のトレンド」を 発信するフロア	比内地鶏と海の幸『今井屋茶寮』 （8階） ㈱フーズコープ 京都初出店の「今井屋茶寮」。日本三大地鶏の一つである秋田県比内町産・放し飼いの「比内地鶏」を使った鶏料理に加え、身が透明に光り輝く「活イカ刺し」をはじめとする活イカ料理をご提供します。
7階		Dynamic Kitchen & Bar『響』 （7階） ㈱ダイナック 関西初出店の「響」。成熟した大人の方々に向けた和食ダイニングバーです。こだわりの調理人が「安全美味」を信条に「新和食」を創造し、美酒とともにご提供します。
6階	「知的情報」の発信と、 「くつろぎ」のフロア	『Sweets Paradise』 （6階） 井上商事㈱ 京都初出店のデザートバイキングのお店です。ゆっくりと20種類以上もの豊富なスイーツを中心に、お好きなだけお楽しみいただけます。
5階		 『ブックファースト』 （3階～6階） 阪急電鉄㈱ 一年半の時を経て、パワーアップした「ブックファースト」が、阪急河原町駅に直結したビルに復活します。
4階		蔵書数を約30万冊に増強してブックファーストが河原町に戻ってきます。最新のベストセラーや雑誌をはじめ、ビジネス書、文芸書、人文書、趣味実用書、アート書など、一般書から専門書まで、充実した品揃えでお客様をお迎えしてまいります。また、明るく開放的で居心地の良い空間づくりを心がけ、広い店内からお求めの一冊を探し出すお手伝いをする書籍検索機“BOOK NAVI(ブックナビ)”の導入や、ギャラリーを併設したカフェ(Living Cafe)を設けるなど、お客様へのサービスアップに努め、多くの方々に愛される店づくりを目指してまいります。
3階		
2階	「ファッションのトレンド」を 発信するフロア	『ビシエス オペーク』 （1階～2階） ㈱ワールド 常に新しい情報に敏感でファッションに対する選択眼を持ったキャリア女性に向けて、アパレル、ファッション雑貨、コスメを中心とした衣・美・住の必須カテゴリーに絞って提案。いつも新鮮な情報に溢れていて何度訪れても飽きることはないクローゼット、ファッション、ライフスタイルストア、それが「ビシエス オペーク」です。
1階		
地下1階	「古都散策」のスタート地点	生麺工房『鎌倉パスタ』 ㈱サンマルクカフェ 麺にこだわるパスタ専門店。生麺を毎日製麺。和を基調とした落ち着いた空間にて、パスタをお箸でお召し上がりいただけるお店です。
		ベーカリーカフェ『サンマルクカフェ』 ㈱サンマルクカフェ 「チョコクロ」のほか、焼きたてのパンと挽きたてのコーヒーを提供。阪急河原町駅のコンコースに直結した待ち合わせなどに便利なカフェです。



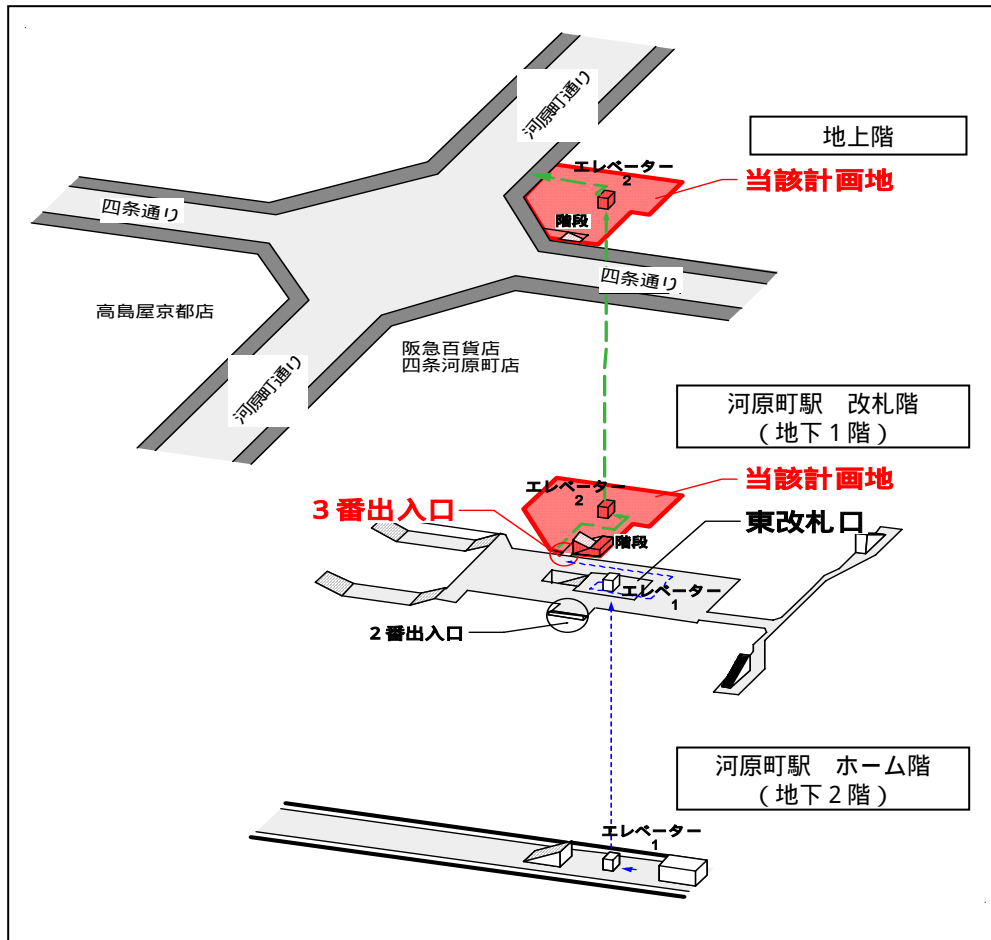
ビルの地下1階部分は、
阪急京都線「河原町駅」(地下1階・改札口)とバリアフリーで直結

上記のテナントのほか、地下1階フロアには銀行ATMが出店いたします。

上記の店舗名称の右横の□内は、出店者(会社名)です。

6. 阪急京都線「河原町駅」と連携したバリアフリー化について

阪急京都線のターミナル「河原町駅」では、今年度（2006年度）国および地方自治体の補助金を活用して、構内エレベーターや多機能トイレ、幅広改札機の設置といったバリアフリー化工事を実施しております。このうち、駅の改札口（地下1階）とホーム（地下2階）を結ぶ構内エレベーター（下図中 1）の新設工事がまもなく完成し、2007年3月30日（金）より、その供用を開始する予定です。また将来は、この構内エレベーターと、「(仮称)河原町駅前阪急ビル」内に設置するエレベーター（下図中 2）により、河原町駅ホームおよび改札口と地上、さらにビル内部へのバリアフリー化が図られ、より円滑な移動が可能となります。



（ご参考）河原町駅のバリアフリー化工事について

整備内容	供用開始日
幅広改札機	2006年12月19日（火）
多機能トイレ	2006年12月26日（火）
構内エレベーター（9人乗り） （上図中 1）	2007年3月30日（金）10時（予定）

（以上）

【添付資料】 「(仮称)河原町駅前阪急ビル」外観 イメージパース

【ニュースリリース配付先】 青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ



「(仮称)河原町駅前阪急ビル」外観 イメージパース
現在、京都市と協議を行っており、変更となる場合がございます。